



誰一人取り残さない！

“孤育て”ゼロ・スマートパークプロジェクト

<研究メンバー>

京都府 政策企画部 総合政策室

文化スポーツ部 文化芸術課

京都市 保健福祉局 健康長寿企画課

上下水道局 水道部 疏水事務所

<後見人部局>

府民環境部

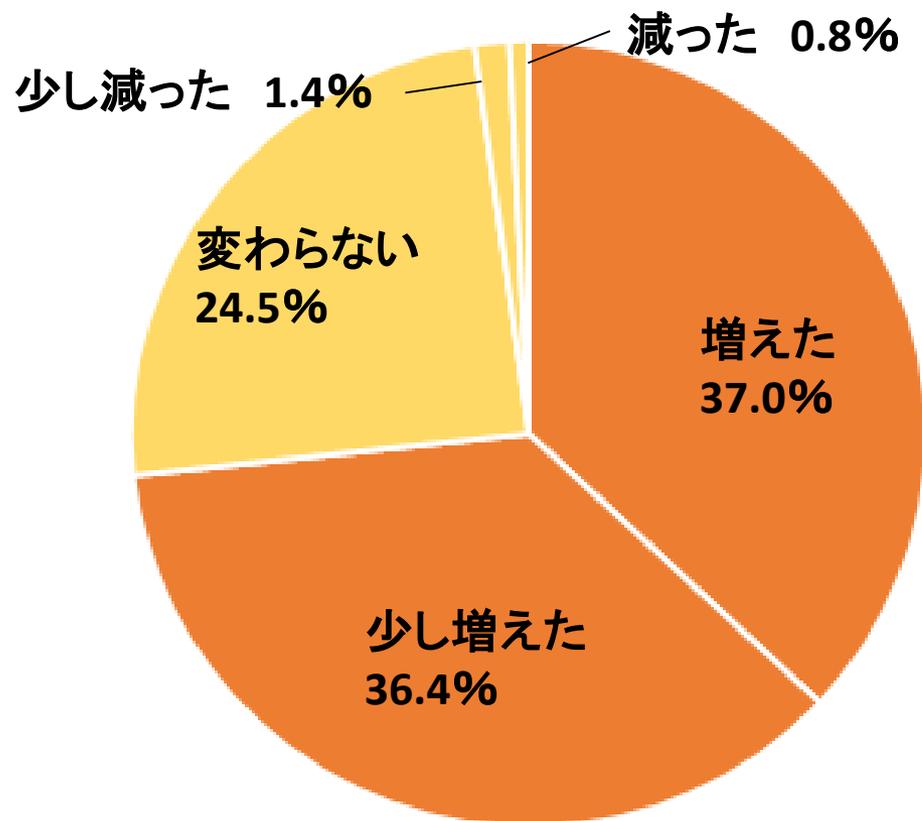
健康福祉部

1 研究について

”孤育て”

2 現状・課題

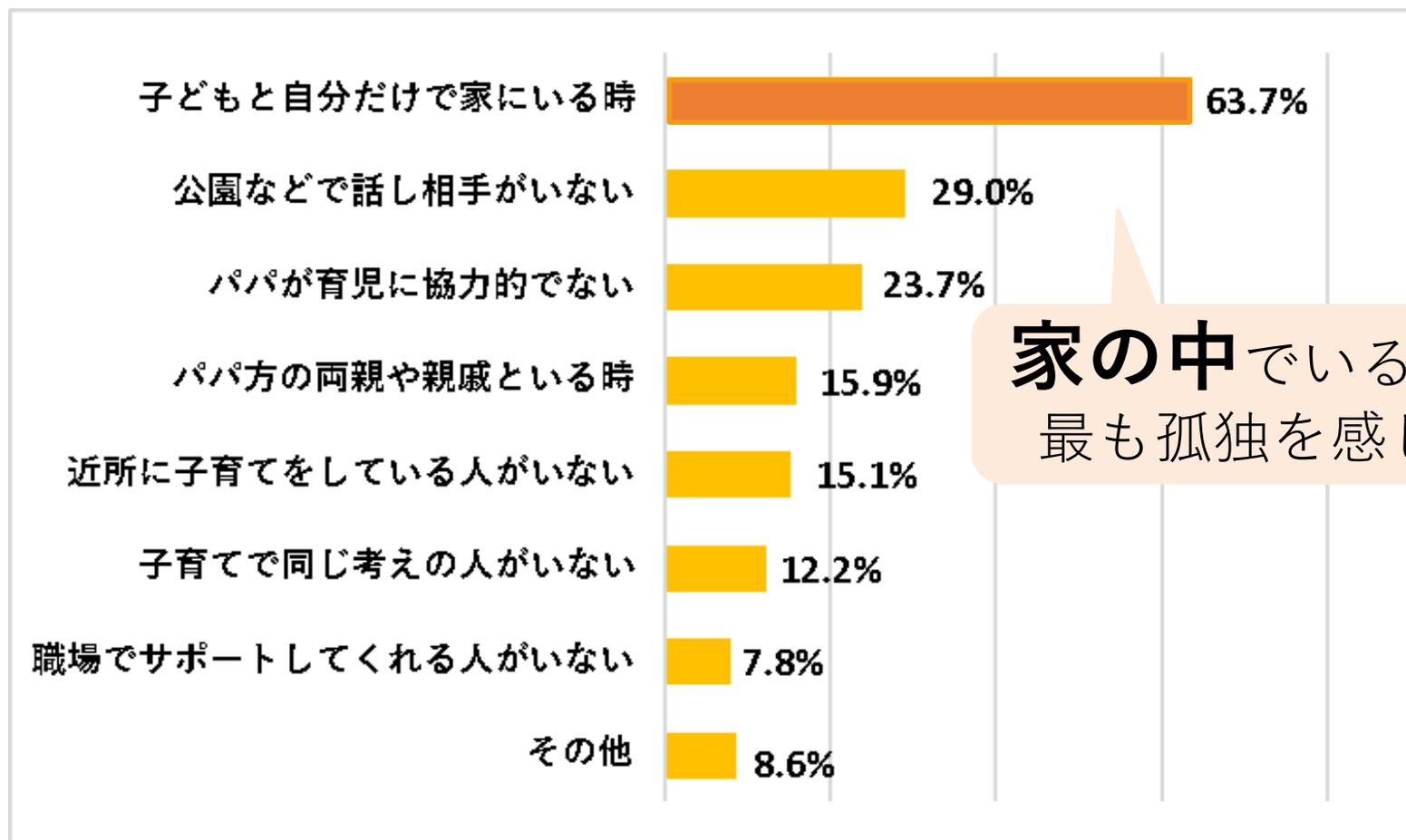
Q1 新型コロナウイルス感染拡大の前と比べて、
現在孤独だと感じることは増えたか？



増えた人は**7割**以上！！

2 現状・課題

Q2 どんな時に孤独感を感じたか？



地域SNS「ピアッザ」ユーザー1,067人への調査（2020年10月）

2 現状・課題

「朝から晩まで家で子どもと2人きりで、息が詰まりそうでした」



近くにママ友や相談相手を作る機会もなく、知らない土地・初めての育児でわからないことばかり。

不安や孤独を感じる毎日だった。

外出自粛の影響もあり、夫が仕事的时候は幼い息子と部屋で二人きり。

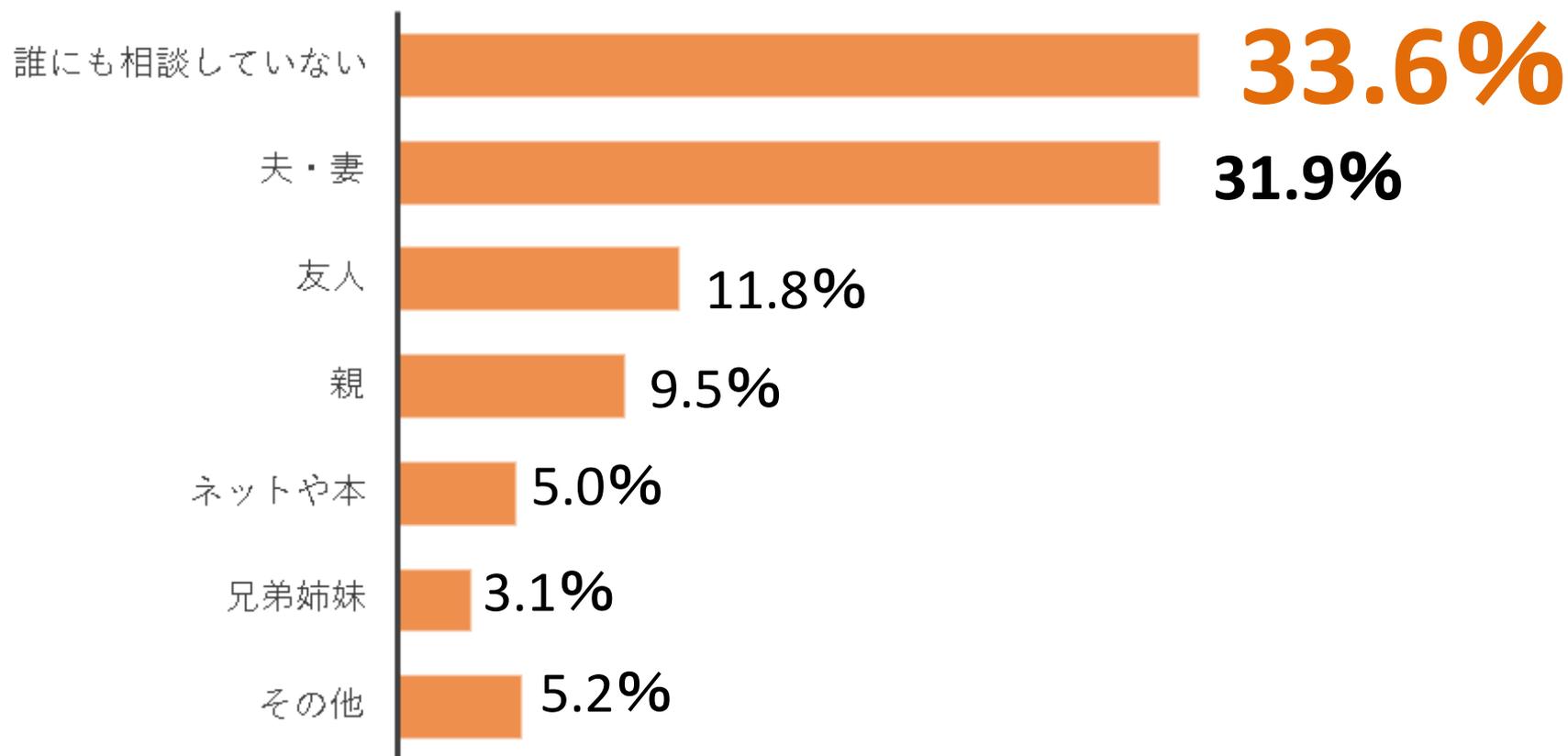
子どもはもちろんかわいいが、**頼れる相手がいないと一人では限界**がある。

緊急事態宣言中に、
夫の転勤で知り合いの
いない地域に引っ越してきた
Kさん

「コロナで極限」子育て世帯が孤立する(NHK webレポート2020/12/4)より

2 現状・課題

Q3 悩んでしまった時、誰に相談することが多かったか？



日本トレンドリサーチ（調査期間：2022年4月10日～4月14日）

2 現状・課題

行政の現状

どこに何の相談を
していいのかわかりにくい

行政の窓口に行くのは緊張する

堅苦しくて相談しにくい

役所に相談するという発想がない

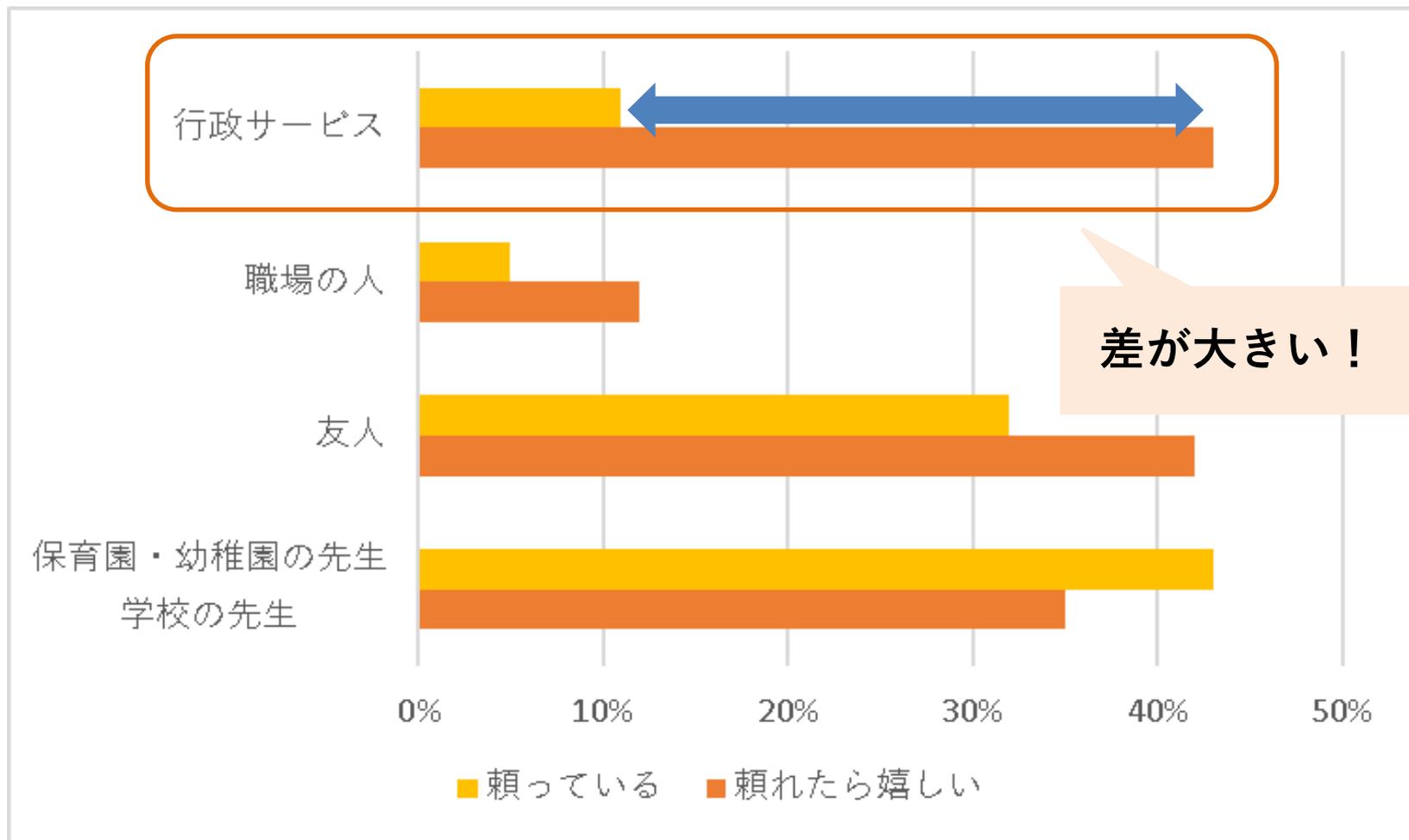
DVを受けていて
夫の目を盗んで電話しづらい

TwitterやInstagramには悩みを書けるけど、
電話はしづらい



2 現状・課題

Q4 家族以外で頼っている人、頼れたら嬉しい人は誰ですか？



「子育て中の孤立や孤独に関する調査（2020）」（PIAZZA株式会社）より

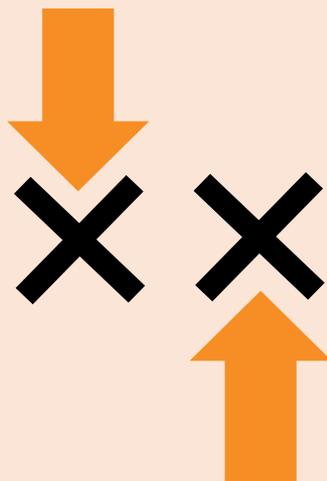
3 現状・課題のまとめ

つまり、行政との距離が遠い！！

子育て世帯

コロナにより
孤育て増

堅苦しくて
緊張して
電話はハードルが高くて
相談しにくい



適切な支援が
行き届いていない

行政

4 目指す将来像

- ✓ 日常的な予防のアプローチ
- ✓ 悩んだときにすぐに頼れる行政

相談の
ハードルが低い

身近な存在

なんでも相談できる



孤独な子育て“ゼロ”の京都

5 ヒアリング

Q5 孤独を感じた時どうしますか？

「外に行く」

- ▶気分転換したい
- ▶子どものために何かしてあげたい

特に・・・公園に行く

- ▶いつでも気軽に行きやすいから
- ▶子どもにいい影響がたくさんある
(自然に触れ合える、社交性が身につく)



”孤育て”経験がある母親へのヒアリング (R4.4月実施)

6 施策の提案

公園 × 新技術 × 行政

= 孤育てゼロ・スマートパークプロジェクト

府民・市民が気軽に利用できる公園で
行政サービスを展開

孤育てゼロ・スマートパークプロジェクト



バーチャルカウンセラーによる
寄り添い支援



デジタルコンテンツによる
遊びの多彩化



ネットワークカメラ & 配信による
混雑状況の見える化

孤育てゼロ・スマートパークプロジェクト



バーチャルカウンセラーによる
寄り添い支援



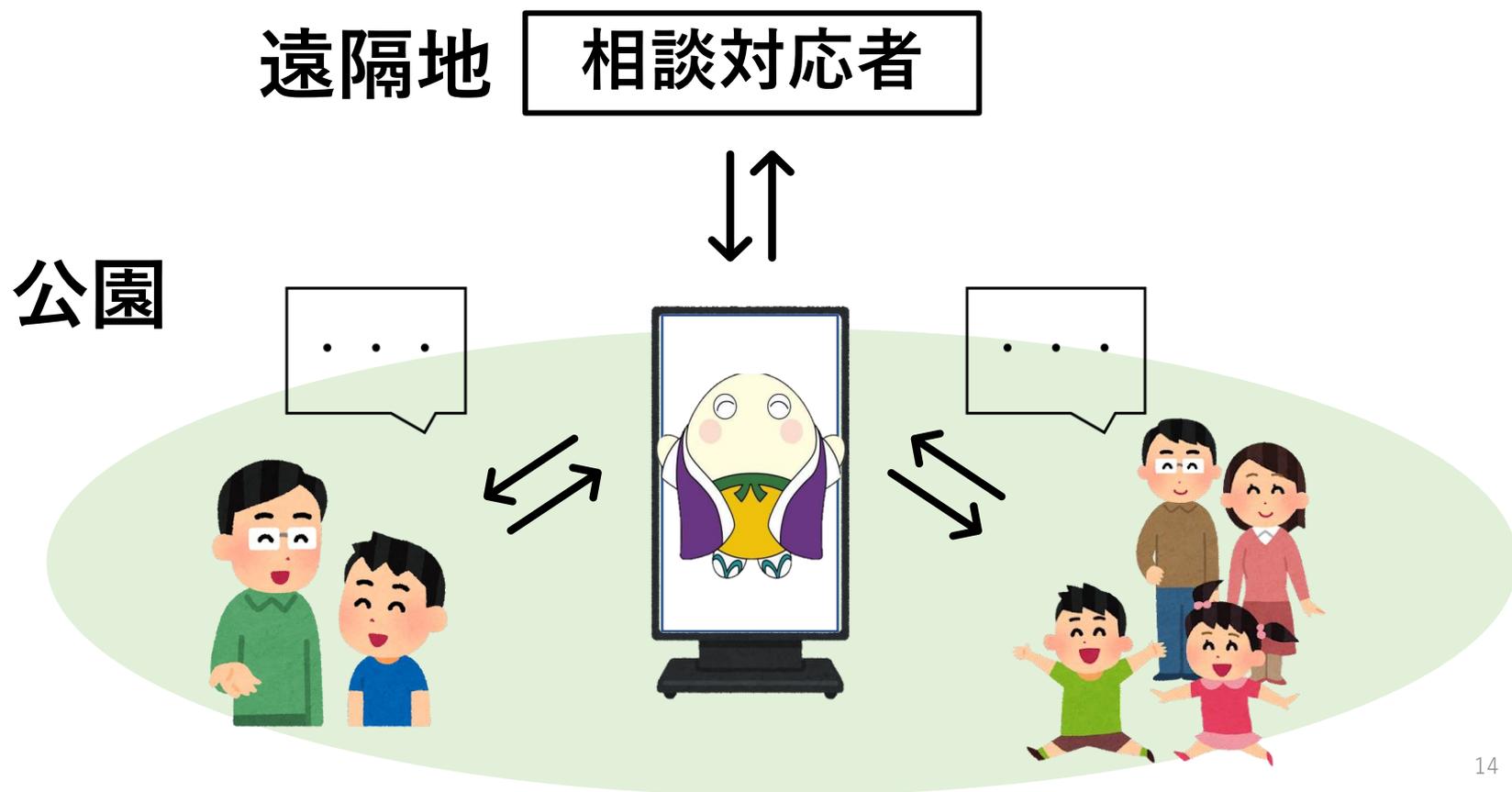
デジタルコンテンツによる
遊びの多彩化



ネットワークカメラ & 配信による
混雑状況の見える化

6 施策の提案

公園からつながる！ まゆまるバーチャルカウンセラー



6 施策の提案

公園からつながる！ まゆまるバーチャルカウンセラー

相談対応者

相談場所を教えてくれた！

ただただ話し相手になってくれた！

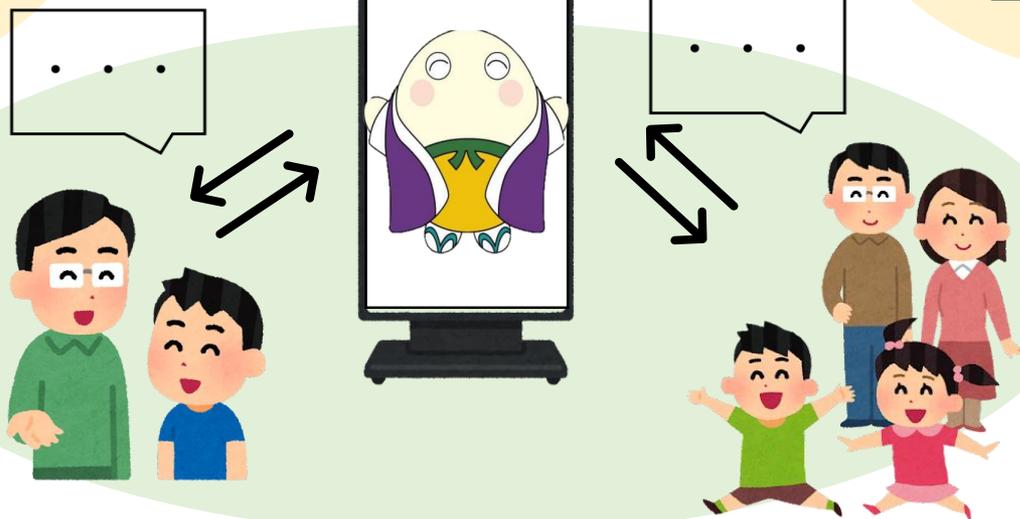
行政の取組を知る
きっかけになった！

ゲーム感覚で会話が楽しい！

いつのまにか相談になった！

公園に遊びにきたついでに
利用できた！

公園



6 施策の提案

まゆまるバーチャルカウンセラーの機能



- まゆまるから挨拶、声かけ
- 話すと画面上で動いてリアクション！
→楽しく会話でき、子供と一緒に楽しめる
- 画面をタッチしてテキストでも会話可能！
→聞かれたくない内容も話しやすい
- QRコードを読み取れば、自宅でも相談可能！
- 深刻な悩みや相談は、関係機関への連絡先を提示
→相談へ誘導！

6 施策の提案

まゆまるバーチャルカウンセラーの仕組み

遠隔地から
対応可能

相談対応者

子育て経験のある
高齢者



お互いの顔は
見えない



会話のしやすさが
著しく向上

相談者

子育て世帯



6 施策の提案

子育て経験のある高年齢者を雇用するメリット

①経験から寄り添った支援を可能に！

②高年齢者の活躍の場を創出！！

③地域を巻き込んだ施策に！

6 施策の提案

バーチャルカウンセラー設置の**想定**

敷地が広く、子育て世帯が多く利用する公園

(例) 宝が池公園、梅小路公園、けいはんな記念公園など

孤育てゼロ・スマートパークプロジェクト



バーチャルカウンセラーによる
寄り添い支援



デジタルコンテンツによる
遊びの多彩化

来園につなげる
仕組み



ネットワークカメラ & 配信による
混雑状況の見える化

6 施策の提案

デジタルコンテンツによる遊びの多彩化

公園でQRコードを読み込む

▶“遊び”をゲット！

遊びの例

- ・絵本の読み聞かせ
- ・地元の簡単な歴史紹介
- ・自然とふれあえる仕組み
(鳥の鳴き声や花の名前などが分かる)



孤育てゼロ・スマートパークプロジェクト



バーチャルカウンセラーによる
寄り添い支援



デジタルコンテンツによる
遊びの多彩化



ネットワークカメラ & 配信による
混雑状況の見える化

来園につなげる
仕組み²²

6 施策の提案

いつでも！どこでも！

公園内や駐車場の混雑状況の見える化

ネットワークカメラを設置し、
園内と駐車場の様子を撮影

府HPで配信

家で確認可能！



7 予算について（公園一カ所につき）

●まゆまろバーチャルカウンセラー

初期費用：約**3,400**千円

ランニングコスト：約**375**千円/月（人件費含む）

●遊びのデジタルコンテンツ（想定：5コンテンツ）

初期費用：約**2,500**千円

ランニングコスト：約**250**千円/月

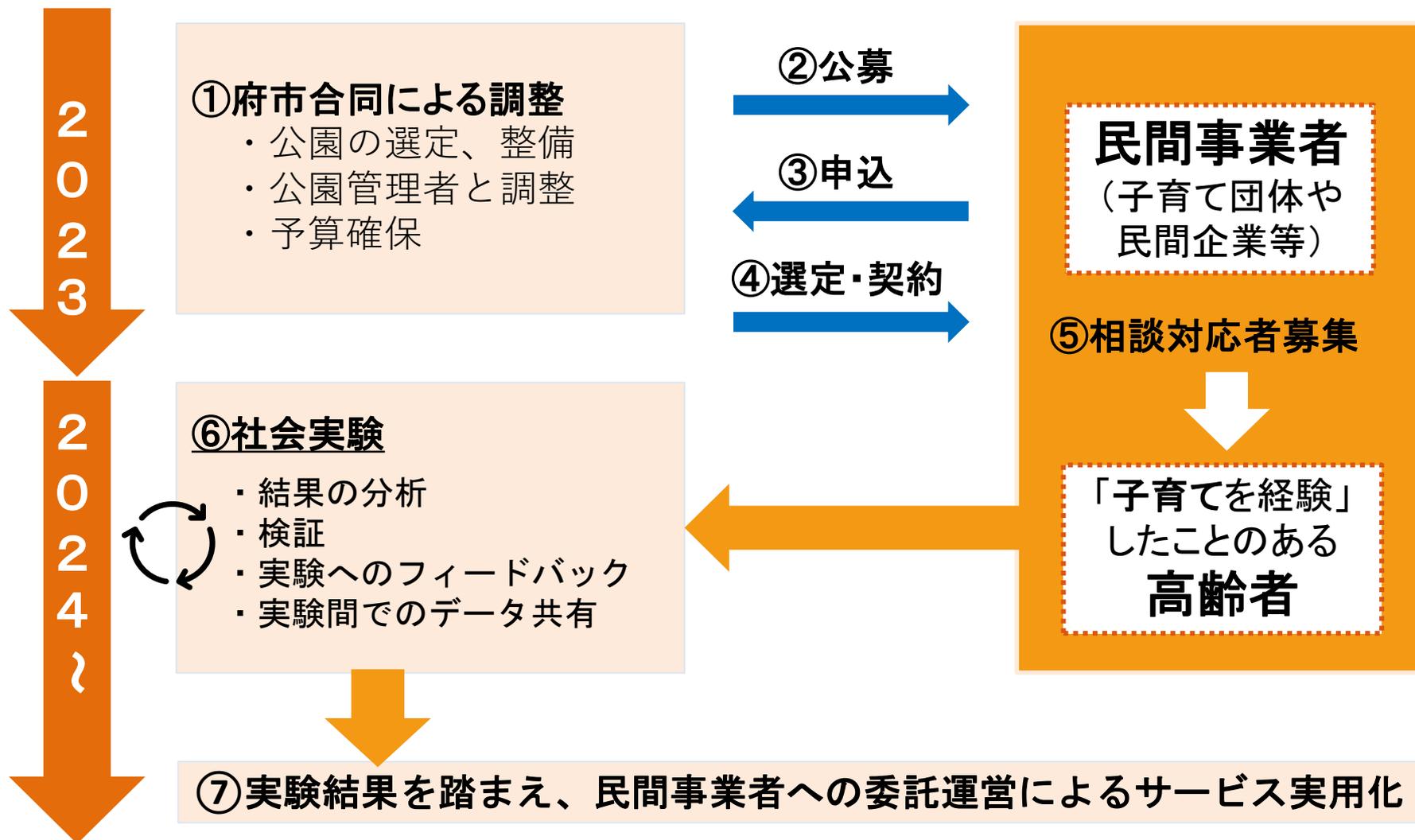
●公園・駐車場の混雑状況見える化（想定：カメラ5台）

初期費用：約**2,600**千円

ランニングコスト：約**100**千円/月

	項目	詳細項目	金額
バーチャル カウンセラー	デジタル サイネージ	初期費用	3000千円
		メンテナンス費用	5千円/月
	カメラ	初期費用	300千円
		メンテナンス費用	10千円/月
	マイク	本体	20千円
	人件費	想定1人につき	360千円/月 (1H千円×12H×30日=360千円)
遊びの デジタルコンテンツ	コンテンツ作成費用	1コンテンツにつき	約500千円
	運営・管理費		約50千円
公園・駐車場の 混雑状況見える化	ネットワーク カメラ（5台）	初期費用	500千円
		メンテナンス費用	20千円/月×5台
	HP改修費用	動画掲載	100千円

8 今後の展望



公園を舞台に 子育て世帯・地域社会に近い行政へ

